

9月の予定



教育目標

〈かしこく〉 よく考え進んで学ぶ子ども
〈やさしく〉 明るく思いやりのある子ども
〈たくましく〉 心身ともにたくましい子ども
〈正しく〉 きまりを守り責任を果たす子ども

日	曜	全学年に関わる予定	各学年に関わる予定						授業時間数					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	火	始業式 安全指導							4	4	4	4	4	4
2	水	給食始							4	4	4	4	4	4
3	木	測定始			自転車免許 写真撮影		測定		5	6	6	6	6	6
4	金					測定			5	5	6	6	6	6
5	土													
6	日													
7	月	江戸川っ子なわとびウィーク始			測定				5	5	5	6	6	6
8	火		セーフティ教室	測定					5	6	6	6	6	6
9	水		測定				委員会	委員会	4	4	4	4	5	5
10	木				自転車安全教室			測定	5	6	6	6	6	6
11	金					社会科見学			5	5	6	6	6	6
12	土													
13	日													
14	月								5	5	5	6	6	6
15	火				社会科見学				5	6	6	6	6	6
16	水	研究授業		2－3のみ 5時間授業					4	4	4	4	4	4
17	木								5	6	6	6	6	6
18	金	江戸川っ子なわとびウィーク終							5	5	6	6	6	6
19	土													
20	日													
21	月	敬老の日												
22	火	国民の休日												
23	水	秋分の日												
24	木								5	6	6	6	6	6
25	金			生活科見学					5	5	6	6	6	6
26	土	道徳地区公開講座 引き渡し訓練							4	4	4	4	4	4
27	日													
28	月								5	5	5	6	6	6
29	火	フッ化物洗口始	生活科見学						5	6	6	6	6	6
30	水						委員会	委員会 卒アル個人撮影	4	4	4	4	5	5
1	木	都民の日												
2	金	振替休業日												
3	土													
4	日													

※時程：4時間13：15下校 5時間14：35下校 6時間15：20下校（清掃当番の時は10分遅くなります）

9/1(火)は給食なしの4時間授業です。12：20頃下校になります。

江戸川区立
南篠崎小学校



〒133-0065
東京都江戸川区南篠崎町 4-27-5
TEL：03-3679-0441
FAX：03-3676-1931
Mail：sshinozakis@edogawaku.ed.jp
HP:https://edogawa.schoolweb.ne.jp

南篠崎小学校の電話対応時間について

学校への電話連絡については下記の時間帯をお願いします。

【平日】8：00～16：30
【授業のない土曜・祝休日】終日自動音声のみの対応になります。

江戸川区立南篠崎小学校 学校だより 令和8年9月号



南篠崎だより

9
2026



江戸川区立南篠崎小学校 〒133-0065 東京都江戸川区南篠崎町4-27-5 tel. 03-3679-0441 fax. 03-3676-1931

自分の命は自分で守る

校長 園田 和子

8月を超えると、自然と夏休みの残りの日数を数えるようになります。子どもたちも「あと〇日」を意識しながら、残り少なくなった夏休みを謳歌していることと思います。

この夏、熊本県で大きな地震がありました。熊本では10年前にも大きな地震を経験していますが、少しの判断の誤りが人命を落としてしまったり、なかなか災害援助が進まなかったり。天災とはいえ、「もう少しどうにかならなかったのか」と歯がゆさを感じました。6月には北区での学校火災もありました。想定していなかった場所からの発火。日頃は使わないひさしを伝っての避難。「なぜ」という思いととっさの判断の大切さを改めて感じました。さらに8月には千葉県でも大雨に伴う災害が起きました。予想しなかった場所の冠水。ハザードマップには現れない都市の脆さをまざまざと見せつけられる災害でした。

報道される惨事を目にするたびに、災害という脅威の下で、どうにもならない無力感を抱きつつも「命」を守るために何をしていったら良いのかと繰り返し考えさせられました。

私自身は「東日本大震災」が忘れられません。6年生担任で卒業のお祝い会を子どもたちと企画し、会場で出すお菓子を子どもたちと一緒に作っていました。ぐらっときた瞬間、子ども一人が「ガス止めて！」と叫びました。その後子どもたちは廊下にすっと整列しており、全員無事に避難することができました。その日、早く帰っていた下の学年の子たちは「公園で遊んでいたけど、学校のほうが安全だから来ました。」と避難してきました。毎月行っていた避難訓練がこうして子どもたちに根付き、命を守ることができているのだと実感した経験となりました。

9月1日は防災の日です。これは、1923年（大正23年）「関東大震災」が起きた日です。この時多くの犠牲者が出たこと、そのときの教訓を忘れないように制定されました。

学校では、地震や火事、不審者対応など様々な原因や、管理職不在、子ども達に事前告知なしなどの場面を組み合わせ毎月1回の避難訓練を行っています。避難訓練がその場限りのものにならないよう、命にかかわる学習であることの重さを本校の先生方は伝えています。危険を100%予測することは不可能ですが、備えはできます。子どもたちが「自分の命は自分で守る」という意識をもち、いついかなることが起きても、最善を尽くして「自分の命を自分で守る」力をつけられるよう指導をしていきたいと思っています。

みなみっこのみなさんへ

いよいよ2学期が始まります。楽しかった夏休みを終え、みなさんが元気な笑顔で学校に来てくれることを楽しみにしています。もしかしたら、2学期にふみ出す一歩がづらい人もいるかもしれません。だいじょうぶです。いきなりがんばらなくてもいいんです。学校に来て、友だちや先生の顔を見て、話したり遊んだりしながら、少しずつ、いつもの学校生活になれていきましょうね。

学校経営方針の重点目標

健康・安全

自分の命は自分で守る子

自分で考え、判断し、行動できる

児童の育成



起震車訓練の様子

本校では「自分の命は自分で守る子」の育成を目指し、毎月の避難訓練に加え、小岩消防署、小岩警察署のご協力の下、起震車訓練や煙ハウス体験、不審者訓練を行っています。子どもたちは災害の状況を疑似体験し、自分事として捉え「こんなとき自分はどうしたらいいんだろう」と考えを深めていきます。訓練が、ただの訓練に終わるのではなく、万が一の際、命を守る判断や行動につながるよう指導していきます。